

Mizuho Daily Market Report

2023/11/30

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.34	147.24	▲0.24	▲2.30
EUR	1.0985	1.0969	▲0.0024	+0.0081
AUD	0.6628	0.6617	▲0.0032	+0.0074
SGD	1.3316	1.3329	+0.0017	▲0.0090
CNY	7.1252	7.1262	▲0.0101	▲0.0386
MYR	4.6527	4.6520	▲0.0190	▲0.0250
THB	34.73	34.81	▲0.13	▲0.39
IDR	15393	15395	▲40	▲180
PHP	55.38	55.39	▲0.03	▲0.09
INR	83.31	83.33	▲0.02	+0.01
VND	24210	24270	+30	+30

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.255%	▲6.6 bp	▲14.9 bp
日本(10年)	0.672%	▲8.6 bp	▲5.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.432%	▲6.5 bp	▲12.8 bp
オーストラリア(5年)	4.062%	▲14.5 bp	▲7.6 bp
シンガポール(5年)	2.928%	▲6.4 bp	▲0.2 bp
中国(5年)	2.578%	▲0.1 bp	+1.3 bp
マレーシア(5年)	3.624%	▲2.2 bp	+0.7 bp
タイ(5年)	2.618%	▲5.4 bp	▲2.8 bp
インドネシア(5年)	6.631%	▲7.4 bp	▲2.4 bp
フィリピン(5年)	6.014%	▲2.5 bp	▲20.0 bp
インド(5年)	7.237%	▲1.2 bp	▲0.4 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,430.42	+0.0%	+0.4%
N225(日本)	33,321.22	▲0.3%	▲0.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,370.53	+0.5%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,047.89	▲0.3%	▲0.5%
FTSE(シンガポール)	3,084.70	+0.6%	▲1.0%
SSEC(中国)	3,021.69	▲0.6%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	66,901.91	+1.1%	+1.3%
SETI(タイ)	7,036.09	▲0.1%	+1.9%
JKSE(インドネシア)	1,446.07	▲0.1%	▲0.7%
PSE(フィリピン)	6,265.14	▲0.7%	+0.2%
SENSEX(インド)	1,387.69	▲1.0%	▲1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,102.80	+0.7%	▲1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	275.44	+0.6%	+0.1%
金	2,044.24	+0.2%	+2.7%
原油(WTI)	77.86	+1.9%	+1.0%
銅	8,336.50	▲0.6%	+1.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.30	—	148.00
EUR/USD	1.0870	—	1.1070
AUD/USD	0.6380	—	0.6510
USD/SGD	1.3220	—	1.3430
USD/CNY	7.1150	—	7.2030
USD/INR	4.6370	—	4.7030
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15330	—	15570
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/INR	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は147円台前半でオープン。前日のウオー理事のハト派発言を受けたドル売りの流れが継続。節目となる147.00を割れるとストップ巻き込みながら146円台後半まで下押し。下落一服後はやや値を戻し147円前半での推移が続く水準で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に堅調推移。前日の海外時間から続くドル売りの流れの中、アジア通貨が上昇。また、昨日は外中銀が金融政策委員会を開催し政策金利の据え置きを決定。8会合連続で続いた利上げがストップする格好となったが市場予想通りの結果となったため反応は限定的となった。

海外市場のドル円は147円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米第3四半期GDP(2次速報)が予想以上の伸びを見せ、ドル買いの展開に。しかし、構成項目の個人消費、コアPCE価格指数が下方修正された内容や、ホスティック・アトラング連銀総裁の「インフレの鈍化は継続すると予想」等の発言が重しとなり、再びドルが売られ、147円台前半まで下落。NY午後はマスター・クリフランド連銀総裁の「今後のデータ評価する上で政策は良い位置にある」との発言や、米地区連銀経済報告(ページブック)で、米経済活動が減速したとの内容が嫌気され、一段ドル安となり、147円台前半でクロスした。

【金利】

金利市場は、中期を中心に低下。昨日に引き続き、債券買い優勢のトレンドが持続した。この日発表された指標はまちまちとなったものの、コアPCE価格指数が予想を下回るなどが材料視された。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。足元ではFRB高官によるハト派発言や市場予想を下回る結果を受け米金利は低下基調で推移。近い将来の利下げが意識される中ではドルは買われづらい展開となることが想定されドル円は上値重く推移しそうだ。

【本日の予定】

- (日本) 10月 住宅着工戸数
- (日本) 10月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高
- (日本) 10月 鉱工業生産(速)
- (日本) 11月 消費者態度指数
- (日本) 中村日銀審議委員会見
- (日本) 国債入札(2Y)
- (アジア) 10月 シンガポール シンガポール国外居住者預金・残高
- (アジア) 10月 タイ 国際収支
- (アジア) 10月 豪 民間部門信用 / 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
- (アジア) 11月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI
- (アジア) 3Q 豪 民間設備投資
- (欧州) 10月 ユーロ圏 失業率
- (欧州) 11月 ユーロ圏 CPI(速)
- (欧州) 11月 独 失業者数 / 失業保険申請率
- (米国) 10月 PCEコアデフレーター
- (米国) 10月 中古住宅販売仮契約
- (米国) 10月 個人所得 / 個人支出 / 実質個人支出
- (米国) 10月 個消費価格デフレータ
- (米国) 11月 MNIシカゴPMI
- (米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。